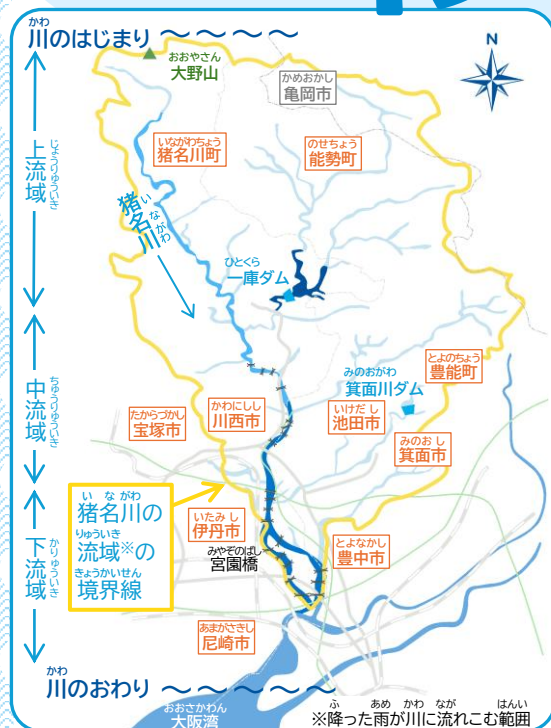


いながわ子通信

いながわっこつうしん

で まえ じゅぎょう
出前授業
あまがさき し りつ その だみなみしょうがっこう
尼崎市立園田南小学校

—Vol.13— 2026.7



7月2日(木)に尼崎市立園田南小学校の5年生を対象に、猪名川河川レンジャーが出前授業を行いました。秋に予定している自然学校の事前学習としてご依頼いただいた今回は、猪名川全体の水の流れや森林に降った雨と川の関係や水害対策のしくみなど、様々なお話をしました。また、かんたんな水質調査体験によって河川環境や水質への理解を深め、猪名川を大切にする気持ちを育んでいただきました。



前半

猪名川の上流・中流・下流の特ちょうや、川の流れを変えた工事の歴史、生き物、水質などについて講座とクイズで説明しました。「流域」「流域治水」といった少し専門的な用語は、聞きなれない言葉だったと思いますが、メモを取りながら熱心に取り組んでいました。



Point!

大雨などによって川の水が増えて、まちに水があふれたら大変なことになるよね。
流域治水とは、その流域に関わるすべての人たちが協力して、洪水など水による災害を防いだり、減らしたり、速やかにまちを元通りにしたりすることなどを目的とした全国的な取り組みなんだ。



ひとやすみ

休けい時間に、猪名川の生き物の標本を展示しました。昔から猪名川に住んでいるナマズやモクズガニの他に、ウシガエルやオオクチバスなどの外国からやってきた生き物を自由に観察していただきました。初めて見る生き物も多く、興味いっぱいに見ていました。

後半

水質パックテストを使用して、学校の近くにある宮園橋でくんだ水を調べました。猪名川の水と猪名川の水にほんの少しだけジュースを混ぜた水の水質を調べて、同じ見た目でも、わずかなジュースの差で水質が急激に悪化することを確認しました。



みんなの声



授業のまとめの時間にいただいた質問と感想を紹介します。出前授業を通して、児童のみなさんは様々な視点で猪名川についての学びを深めていました。

- なぜ河川レンジャーになったの？ ● 猪名川には絶滅危惧種がどのくらいいる？
- 猪名川の水が水道や農業などのいろいろなことに活用されていると知った
- ゴミを川に捨てないことを当たり前にする ● 実際に猪名川の生き物を見てみたい

猪名川河川レンジャー

お問い合わせ



<http://www.iranger.jp>

info@iranger.jp



webサイト facebook

情報発信中!